

科目名	臨床柔道整復学:総合Ⅱ						
分野	専門分野	担当教員	平林 弘道				
開講時期	3学年 1・2学期	単位数	講義	実技	演習	実習	
時間数	60		4				
科目の概要	整形外科的疾患の知識習得。柔道整復師として臨床経験のある者が、その経験をいかし授業を行う。						
学習の到達目標	柔道整復師としての業務範囲(骨折、脱臼、打撲、捻挫)である運動器疾患について、他疾患との鑑別、整形外科的検査法、身体評価などについて学んでいく。						
成績評価の方法と基準	定期試験 小テスト(確認テスト)によって評価						
使用テキスト	柔道整復学理論編改訂第7版(南江堂) 柔道整復学実技編改訂第2版(南江堂)						
参考文献	標準整形外科第13版(医学書院) 神中整形外科学(南山堂)						
実務経験を有する者	○						
講義計画	講義内容						
1	運動器の基礎知識						
2	診察法概要						
3	検査法概要						
4	治療法概要						
5	感染性疾患鑑別①						
6	高齢者の障害予防③:高齢者の外傷予防訓練						
7	非感染性疾患鑑別①						
8	非感染性疾患鑑別②						
9	骨腫瘍鑑別①						
10	骨腫瘍鑑別②						
11	軟部腫瘍鑑別						
12	全身性骨疾患鑑別①						
13	全身性骨疾患鑑別②						
14	全身性軟部疾患鑑別						
15	総合評価(まとめ)						

16	骨端症鑑別
17	上肢神経麻痺
18	上肢絞扼性神経障害
19	下肢神経麻痺
20	下肢絞扼性神経障害
21	神経疾患鑑別
22	筋疾患鑑別
23	骨損傷①
24	骨損傷②
25	関節損傷
26	部位別各論:体幹(頸・胸部)
27	部位別各論:体幹(腰部)
28	部位別各論:上肢
29	部位別各論:下肢
30	総合評価(まとめ)

(2024年度)